

令和3年度 企画提案型校区活性化事業

参加人数	800人
------	------

協議会名： 永原校区コミュニティ協議会
 事業名： 永原秋の大収穫祭

【事業の内容】
 PTAや校区の人による出店や、地元生産者の野菜、地元消防団が永原で生産されたもち米を使用し杵で餅をつき、つきたての餅を販売しました。
 永原校区の方が指導を行っている加治木中学生と西別府の吉左右踊り・太鼓踊り保存会合同による吉左右踊り・太鼓踊りの披露。
 永原若衆会主催のイベントも同時開催しました。

11月8日 ポスター・チラシ作成

ポスターを作成し、各小中学校及び、コミュニティ回覧版へのチラシ配布をしました。

事業実施スケジュール	月日	実施内容
	10.7	実行委員会の設置
		出店やステージ内容・役割分担の協議
	～	各自役割の準備
	11.8	ポスター・チラシ作成
	15	始良市小中学校へチラシ配布
	20～	会場大道具制作
	25	コミュニティ回覧版へのチラシ配布
	12.3～4	会場・各店舗事前準備
	5	収穫祭 開催 同日会場片付け
11	実行委員会の解散会	



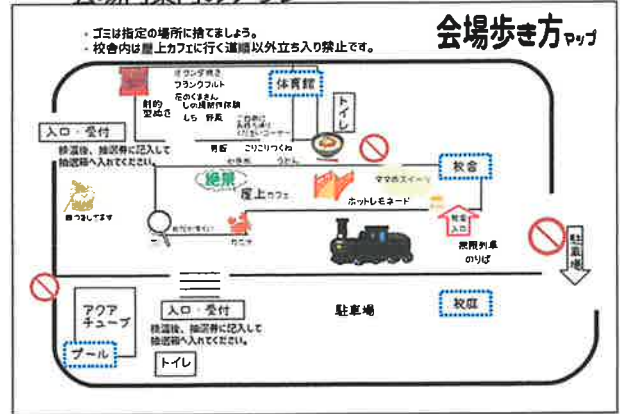
11月20日～ 会場大道具制作
 屋上に設置する特製の太鼓橋を制作。
 PTAのおやじを中心に、試行錯誤しながら太鼓橋の形を再現しました。
 擬宝珠も地元の大工さんに作ってもらいました。



12月3日～ 会場 各店舗 他 準備



会場内案内のチラシ



12月5日 収穫祭 開催

会場は、上校庭、校舎屋上、体育館側と広めに作りました。上校庭では、子ども達に人気の無限列車やパワーアップしためだかすくいと飲食スペース。昼食の時間には、西別府の吉左右踊り・太鼓踊り保存会と加治木中学生による、吉左右踊り・太鼓踊りの披露もありました。体育館側では、PTAによるうどんや地元有志の出店があり、地元消防団がつく杵つき餅、地元の生産者提供の採れたて野菜の販売も。子どもが大好きな射的コーナーや永原若衆会によるイベントも大変盛り上がりしました。

めだか・えび・どじょうすくい



無限列車



飲食スペース



体育館内の様子



体育館前の様子



屋上・屋上からの様子

校舎の屋上には、屋上カフェとして手作りのスイーツとドリンクを販売しました。天気に恵まれ、屋上からは桜島と錦江湾が一望。太鼓橋で記念撮影をする方も、多数いらっしゃいました。上校庭には、飲食スペースを準備し開放感のあるテラス席のように。プールでは、アクアチューブも。



【事業を振り返って・・・】

このコロナ禍の中で、イベントや行事が少なくなっていく現在に、たくさんの方に楽しんでもらえる場を、と企画した今回の『永原大収穫祭』。予想を大きく上回る来場者に、小さな校区では少々人手不足でてんやわんやとしてしまいましたが、楽しかったという声ばかりいただき、胸が熱くなりました。交通の面など、反省点も多数ありましたので次回に活かせるよう検討しあい、今後もたくさんの方に喜んでもらえる場を作っていきたいと思えます。